

主な内容

- プロ野球ウエスタン・リーグ山口大会
- サンフレッシュ山口2月17日オープン
- Uターン特集

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839-22-4111 ●編集/企画財政部広報広聴課 ●印刷/山口印刷工業(株)

●市民憲章 昭和46年9月1日制定

- 1 自然を大切に、美しい環境を守りましょう。
- 1 スポーツに親しみ、健康なからだをつくりましょう。
- 1 互いに助け合い、生活を豊かにしましょう。
- 1 きまりを尊び、良い風習を育てましょう。
- 1 郷土を知り、文化財の愛護につとめましょう。



山口バイパス開通記念イベントを楽しむ

2月10日、一般国道9号山口バイパスの宮野下住吉から西桜島までの1.8kmが開通し、これによって朝田からのバイパス区間全線（10.3km）が開通する運びとなりました。

1月22日に開通記念イベントが行われ、あいにくの雨にもかかわらず、ラジコンのコンボであめをすくうゲームやカエル競走など、約1,000人の参加者は、開通前の広い道路をいっぱいに使って楽しい一時を過ごしました。

2/1
1995年 No.1141

■再生紙(古紙混入率80%)利用の市報です。



市の木イチョウ



市の花キク



市の花木キンモクセイ



山口市スポーツの森・西京スタジアム竣工記念 プロ野球



ウエスタン・リーグ トーナメント



山口大会

5月3・4日



竣工記念試合は
第三十八回ウエスタン・リーグ
トーナメント山口大会

原野和夫会長は山中(現山口
高校)卒業ということもあり、
この大会実現に大変お力添え
をいただきました。またその
折、「今後のプロ野球誘致のき

プロ野球誘致の
きっかけにも
一月十一日トーナ
メント大会の開催を
発表した佐内市長は、
「パシフィック野球連盟の

プレーボール

山口市スポーツの森

西京スタジアムをはさんで、
多目的広場と市民スポーツの森
野球場。

西京スタジアムは、両翼100
m、中堅122m、夜間照明設備を
備えた約1万5千人収容の本格
的球場です。

正午から、ウエス
タンリーグ加盟六球
団(オリックス・近
工記念式典が行われ
ます。
プカットに引き続き竣
工記念式典が行われ
ます。

つかけになる」ともおっしゃ
っています。
観客や選手の皆さんによる
こんでもらえる大会にし、ス
ポーツをとらして山口市の発
展につなげたいですね。
ゴールデンウィークなので、
小・中学生の皆さんには入場
料を格安にし、たくさんの方
に見に来てほしいと思ってい
ます」と大会の成功に期待し
ています。

鉄・広島・中日・タイイー・
阪神)によるトーナメント戦
が始まり、三日は二試合、四
日は十時から準決勝・決勝の
三試合が行われる予定です。
二月中旬頃にチケット料金
などの詳細が決まり、4月以
降に発売の予定です。昨年の
福井大会の入場料は二千五百
円から五百円まで。市では竣
工記念ということもあり、で
きるだけ低料金で多くの人に
見ていただきたい考えです。

兵庫県南部地震 災害義援金

1月17日午前5時46分ごろ
淡路島北部を震源とする大規
模地震が発生、多くの方が亡
くなられ、建物等の損壊も激
しく戦後最悪の大震災となり
ました。

日本赤十字社山口県支部山
口市地区(事務局 山口市役
所社会課)では、つぎの要領
で義援金の受付をいたしてお
ります。

市民の皆様温かいご支援
をお願いします。

○義援金名 平成7年兵庫県
南部地震災害義援金

○受付期間 平成7年4月17
日(月)まで

○義援金取りまとめ機関
日本赤十字社 本社

○義援金の振り込み
もよりの郵便局の郵便振替
でお願いします。

・口座番号
00170・6・1020

・口座名義 日本赤十字社

・受付期間中は、手数料は無
料。振り込み者氏名欄に氏名
と一緒に「兵庫県南部」と記
入してください。

*その他 山口市役所 社会
課または、各出張所でも取り
扱いをいたしております。

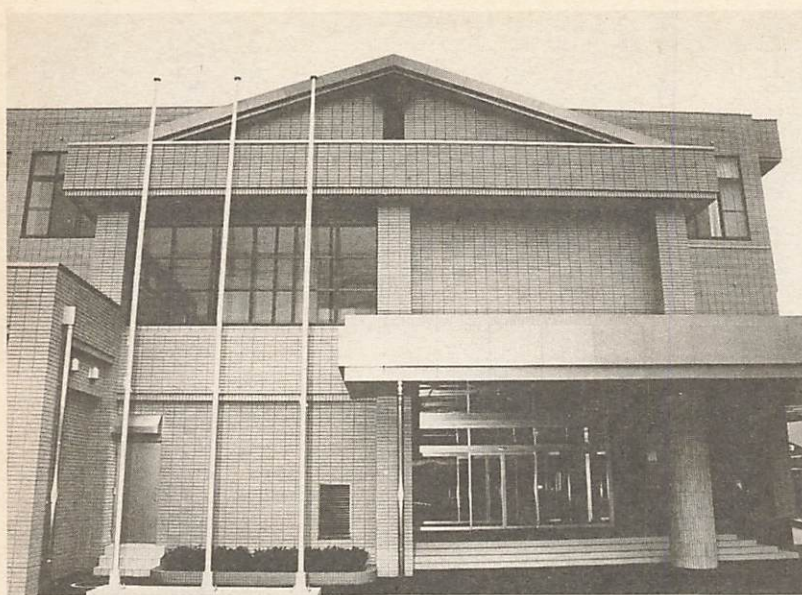
お問い合わせは 山口市役所
社会課(☎2214111内線

2812)へ

山口勤労者総合福祉センター

(サンフレッシュ山口)

2月17日オープン



2月17日オープンする、山口勤労者総合福祉センター

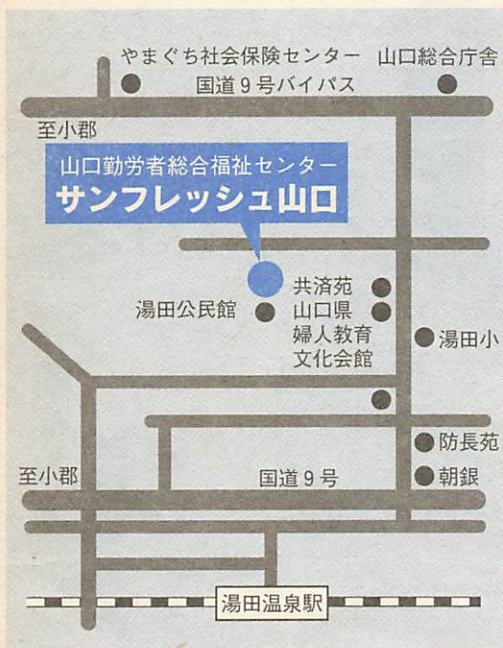
勤労者をはじめ一般の方も利用できる山口勤労者総合福祉センターが湯田温泉五丁目に完成、二月十八日に落成式が行われ、十七日にオープンします。

健康でゆとりのある生活ができる施設

新設された山口勤労者総合福祉センターは、働くみなさんが健康でゆとりのある生活を営めるよう、雇用促進事業団と山口市が共同で建設を進めていたもので、研修会やスポーツや余暇活動などに利用していただく施設です。

愛称も昨年公募され、十一月に「サンフレッシュ山口」と決まりました。

敷地面積 四千二百平方メートル
延べ床面積 一千八百二十



五平方メートル
・鉄筋コンクリート造り二階建て

・総工費、約七億円

◇所在地/湯田温泉五丁目五十二

◇開館時間/午前九時～午後十時

◇休館日/毎週月曜日と一月一日～五日、十二月二十九日～三十一日

◇利用手続き/利用者が直接同センターへ申し込んでください。

■施設内容

●一階

☆ホール 交流談話の場となります。

☆研修・会議室 研修会、講習会などに利用できます。

☆視聴覚室 視聴覚機器を利用した研修会、講習会に対応でき、現代の情報社会に対応した施設です。



バレーボールなどができる体育室

ワープ講座などO A技術の向上のための設備が整えられています。

そのほか、事務室、情報展示コーナーがあります。

●二階

☆体育室 バレーボール、バドミントン、バスケットボール、卓球などの軽いスポーツができる施設で、体づくりやスポーツを通じて利用者どうしが交流するの役に立つ施設です。



新鋭機器が並ぶOA研修室

☆多目的ホール 軽いスポーツ・エアロビクス・ジャズダンスなどができ、健康増進にも役立つ施設です。

☆スタジオ一 軽音楽演奏ができるようにドラムセット、ギターアンプ、ボイカルアンプ、テーブデッキなどが備えられています。

☆スタジオ二 カラオケを楽しむながら、コミュニケーションをはかるための施設です。

☆OA研修室 パソコン・
申し込み・問い合わせ
山口勤労者総合福祉センター(サンフレッシュ山口)
湯田温泉五丁目五十二
☎3310001へ

自分の育ったまちで暮らす

とても素敵なことです

自治体もUターンや定住を促進

ふるさとを両手をひろげて待つています

山口県内の学校を卒業して進学や就職で県外に出た人たちのうち、およそ半分は戻ってこないのが現状です。

本当に豊かで快適な生活を実現するためには、Uターンなどを促進することにより、大都市への一極集中を分散し、地域を活性化する必要があります。

そして何より、ゆとりある暮らしを地方で送ることは、より自分らしい自分を実現できる可能性にあふれています。

市では、就業の場づくりとして「山口テクノパーク」や「鑄銭司団地」への企業誘致、魅力ある都市空間として文化の総合的な拠点施設「(仮称)文化交流プラザ」の建設、居住空間の創出として「佐山ハビテーション」の整備などを推進中です。

また、平成元年度にスタートした県の「若者ふるさとUターン事業」により、平成六年十二月末現在、Uターン希望の登録者数が累計二千七百



Uターン相談窓口

二十一人、うち八百三十三人がUターン就職しました。

アンケート調査(平成五年九月・県実施)では、Uターン就職した二百二十人中、九〇%が男性で、うち長男が六四%。Uターン当時の年齢は三十五歳未満が八四%でした。

Uターンの理由は「親の面倒をみる」など家庭の事情によるものが多く、Uターンした結果については、六五%の人が肯定的な評価をしています。

また、県内企業(回答八百七十七社)の六八%がUターン者を採用していました。

今、時代も地方回帰です。

Uターン

地方へ!

意識高まる

シンポジウム開催

二月十九日・二十日、「全国Uターン・定住シンポジウム山口大会」が国土庁、県



山口・人材Uターンセンター(県職業安定課 県庁8F)

(0839) 331-3259

東京・Uターン相談コーナー(県東京物産観光事務所)

東京駅北口 国際観光会館

(03) 3231-1863

東京・Uターン情報コーナー(県東京事務所)

千代田区霞ヶ関 尚友会館

(03) 3502-3355

大阪・Uターン相談コーナー(県大阪事務所)

大阪駅西口 新阪神ビル

(06) 341-0755

市、県人口定住促進連絡協議会の主催により山口県教育会館等で開催されました。

国土庁の募集した提案・体験記では四人が優秀賞を受賞。富山県にUターンし、独自の手づくり家具を製作・販売しているなどの体験をそれぞれ発表されました。

講演は、元経済企画庁長官で経済評論家の高原須美子さん。経済政策が成長優先から生活重視に変わってきているこ

と、豊かさが金額で表示されるひとつの物差しから住む・費やす・働くなど複数の物差しでもはかれるようになったこと、大量生産・大量消費の時代が終わり、地方などで作られる個性的な物が求められるようになったことの三点を挙げ、新「地方の時代」が定着することを力説。そして人材誘致が地方の活性化につながる、と締めくくられました。

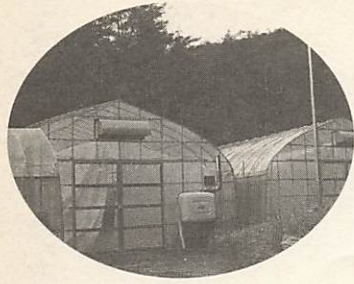


Uターン体験談

折本/岡本浩嘉さん (県住宅供給公社勤務)

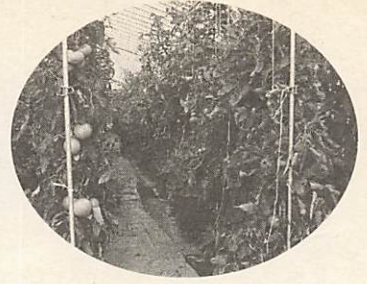
「ぼくは、県内の高校を卒業後、福岡・大阪を経由してUターンしてきました。なぜ山口に帰ってきたかというと、中二の時に『花神』(NHK大河ドラマ)を見たからなんです。初めて自分の中で『郷土』を意識したんじゃないかな。県外へ出てからも山口県出身であることにはある種こだわり続けましたね。で、どうしてもその『こだわり』の発信源を確かめたくなってUターンを決意しました。そして、大阪のUターン相談コーナーに足繁く通ったのです。えっ、今の仕事ですか? おかげさまで自分の中の『こだわり』にそれなりに答えてゆけそうですよ。

若いうちに県外へ出て視野を広げることは、とても大切です。ただそれを何に役立たせたいと思うか、人それぞれに人生哲学みたいなものがあるでしょう? ぼくは少年時代に自分なりの『こだわり』を持たせたことに今、感謝しているのです」



横浜から山口へ トマト栽培に挑戦

鈴木克典さん



二十一年間のサラリーマン生活に終止符を打ち、横浜市から山口市に来られた鈴木克典さん（四七）。農業という新しい舞台でがんばってまいります。

その鈴木さんに一月九日、佐内市長から新規就農奨励金十万円が贈られました。

奨励金の交付は、農業後継者の育成確保を促進するため、市が平成五年度から行っているもので、今回で三人目。



鈴木さんは岩国市出身。東京で電機会社に勤務されていましたが、「都会での生活をやめ、山の中でゆっくり暮らしたい」「植物の養液栽培を見て、これならむしろ楽しい土作りをしなくてもいいし、農業の経験がない自分にもできるので」と思い、就農を決意、平成四年八月に同社を退職されました。

新規就農支援センターのあっせんで土地をさがされた結果、数ある候補地の中から就農地を山口市（仁保）に決定。退職金で土地を購入し、家を新築されました。そして、平成五年四月に横浜市から転入。

同年八月から、五棟（約十アール）のハウスでトマトの養液栽培を始められました。

トマトの養液栽培は、土の代わりになるもの（スギ・ヒノキの皮を固めたもの）に苗を植え付け、タイマーで量や間隔などをコントロールし、水分・養分を与えて育てる方法。品種は桃太郎で、出来上がったものは防府市場へ出荷されています。

これまでに一番困ったことは病害虫の問題で、五棟あるビニールハウスのうち三棟がだめになったこともあるそうです。それでも、なるべく農薬は使わず、防虫ネットや木

ろうあ者の 福祉向上に貢献

林 悠子さんに
厚生大臣表彰



身体障害者更生援助功労者として、山口県ろうあ連盟事務局長の林悠子さん（嘉川）が昨年十二月十三日、厚生大臣表彰を受けられました。

生まれながらの聴覚障害を持つ林さんは、約三十年間にわたり、手話通訳者の養成をはじめ、障害を持つ人々のよき相談者・指導者となられるなど、ろうあ者の福祉向上に努めてこられました。

現在も山口県ろうあ連盟事務局長として、県から「障害者の明るいくらし促進事業」の委託を受けて、教養を身につけるための「ろうあ者日曜教室」の開催、手話奉仕員の派遣、字幕付きのビデオの貸

し出しをされるなど、がんばってまいります。

「受賞するとは思っていません。これも仲間たちや県手話サークルの関係者の皆さんのおかげだと感謝しています。昔は手話をできる人が少なく不便でした。そのころから、手話通訳者の養成や手話サークルの普及などを手がけてきて、本当によかったと思っています」

「今後は、若いろうあ者や高いレベルの手話通訳者を育てていきたいし、聴覚障害者のための情報提供施設ができるように努力していきたい」と意欲満々の林さん。

酔液での予防で対応していきたいとのこと。

「山口に来てよかったです。います。周囲の環境がよく、地区の人々のまとまりもとてもいいですね。それに四季折々の変化も楽しむことができます」

「今年三月、横浜にいる妻も来る予定なので、これから、ハウレンソウも作っていききたい。農業は根気のいる仕事ですが、二人でがんばっていきます」と鈴木さんは元気に話されました。



善意の寄付 ありがとうございました

地元嘉川地区の教育振興に役立ててと、吉南信用金庫嘉川支店（富田実支店長）が昨年の12月7日、市に22万円を寄付されました。

この寄付は、平成2年から毎年続けられているもので、嘉川小学校、興進小学校、川西中学校の教材備品購入に充てられます。

セミナーパークオープニングフェスタ

知ろう愛そうみんなの山口

四月一日にオープンを迎えるようとしている「山口県セミナーパーク」は、山口市の秋穂一島と鑄銭司にまたがって建設された総合的な研修施設です。「まちづくりは人づくり」といわれるように、二十一世紀の山口県を担う人材を養成する「人づくりの里」として大きな期待が寄せられています。

◆ 〇日時 3月26日午前10時～午後3時(予定)
 ◆ 〇場所 セミナーパーク内
 ◆ 〇参加費 無料
 ◆ 〇その他 3月5日に現地説明会を開催

3月26日に

オープニングフェスタ

- ☆フリーマーケット
物産販売、飲食店など
- ☆フリーステージ
バンド演奏、人形劇など
- ☆フリーギャラリー
写真展、各種展示会など

ワープロ教室

- 〇日時
〔土曜日コース〕2月18日からの毎週土曜日(全5回)、午後1時30分～4時30分
〔火曜日コース〕2月21日からの毎週火曜日(3月21日を除く・全5回)、午前9時～正午
- 〇場所 市働く婦人の家
- 〇募集人員 各コース10人(応募者多数の場合は抽選)
- 〇テキスト代 2,575円
- 〇申し込み 往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・職業の有無・コース名を記入して、市働く婦人の家(湯田温泉五丁目1-1県婦人教育文化会館内 ☎21-1929)へ

冬の科学教室 「親子で野鳥を見る会」

- 〇日時 2月19日(日)午後1時～3時
- 〇場所 矢原河川公園
- 〇対象 市内の小中学生以上(保護者同伴)
- 〇指導 日本野鳥の会山口県支部会員 安達利之先生ほか3人
- 〇募集人員 30人(先着順)
- 〇受講料 無料
- 〇申し込み 2月3日から市児童文化センター(湯田温泉五丁目2-13 ☎22-4285)へ
- ◆ 筆記用具、図鑑、双眼鏡を用意してください。
- ◆ 雨天中止、小雪決行

小・中学校へ 入学されるみなさん 入学通知書は届きましたか

今年4月から小学校・中学校へ入学されるみなさんに入学通知書は届きましたか。
 今年小学校へ入学する人は、昭和63年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた人、日本国籍を有しない人で保護者から申し出のあった人です。
 中学校に入学する人は昭和57年4月2日から昭和58年4月1日までに生まれた人、日本国籍を有しない人で保護者から申し出のあった人です。
 該当者で入学通知書が届いていない人がありましたら、市学校教育課(☎22-4111内線3322)へお問い合わせください。

パンプローナ市の「山口公園」

技術指導に 二人が出発



市長を訪問した多々良孝一さん(中)と小田茂樹さん(右)

スペイン・パンプローナ市が山口市との姉妹都市提携十五周年を記念し、今年七月の完成を目標に「山口公園」(約四ヘクタール)の建設を進めています。
 この「山口公園」の中央部分には日本庭園(約六十アール)が造られる予定で、技術指導をといたパンプローナ市の依頼にこたえ、市が造園技

師二人を派遣します。
 パンプローナ市へ行かれるのは多々良孝一さん(市造園協会会長)と小田茂樹さん(市造園協会副会長)。多々良さんは以前に県の事業で中国・濟南市に「防長庭」を造った経験をお持ちです。
 今回の派遣は事前調査のためのもので、多々良さん・小田さんは、一月二十六日に出発、二十八日から四日間滞在して庭園に必要な植物や岩を調べ、現地に合った庭園を設計されます。



2月のいよみ

- 4日 青少年を守る育成者フォーラム(山口南総合センター)
- 5日 山口市身体障害者レクリエーション大会(山口南総合センター)
- 8日 クオリティライフ講座(中電ふれあいホール)
- 11日 第33回山口市民ロードレース大会(維新公園陸上競技場)
- 16日 動物愛護に関する講演(小郡町ふれあいセンター)
- 17日 スペインパンプローナ市日本訪問団来山(20日)
- 19日 山口県朝日駅伝大会(秋ノ下関)▽第4回山口名田島田園マラソン大会(名田島地区内)▽親子で野鳥を見る会(樫野川河川公園)
- 21日 山口市シルバー人材センター第2回入会説明会(市ポランテシアセンター)
- 22日 市民無料法律相談(白石公民館)
- 23日 韓国公州市訪問団来山(27日)
- 25日 子供映画会(市児童文化センター)
- 26日 山口市インディアカ大会(県体育館)

催し物とお知らせ

青少年を守る育成者フォーラム 「非行につながる視聴覚媒体対策」

- 日時 2月4日(土)午後1時～4時35分
- 場所 山口南総合センター
- 内容 パネルフォーラム「ツーショット・ダイヤル、有害ビデオ、図書販売等に対する対策」、講演「子どもと家庭」有沢二夫・元浅江中学校校長

募集コーナー

なぎなた普及講習会

- 日時 2月19日(日)午前10時～午後4時
- 場所 県警体育館(武徳殿)
- 対象 なぎなた愛好者・初心者
- 参加料 1,000円
- 申し込み 市なぎなた連盟事務局(中市町3-23山下方 ☎22-8354)へ
- ◆運動のできる服装が必要(くつは必要なし)。初心者のなぎなたは用意します。
- ◆昼食を500円で用意します。

留守家庭児童学級の 入級児を募集

- 留守家庭児童学級(若草学級)は、共働きや母子・父子家庭の児童を下校時から午後5時まで預かり、生活指導をしています。4月からの入級児を募集します。
- 場所 市福祉センター児童館内(下堅小路254)
 - 対象 新小学1年生～3年生
 - 募集人員 60人(1年更新)
 - 育成料 月額4,200円
 - 申し込み 2月3日～7日(5日は休み)の間に、所定の申込書で市児童館(☎28-8656)へ

市老人福祉館の趣味クラブ

- 市老人福祉館では、現在カラオケ・木彫り・いけばななど11の趣味クラブが活動しています。今回、謡曲のクラブが会員を募集します。
- 内容 謡曲(観世流)
 - 日時 毎月第1・3火曜日午後1時から
 - 場所 市福祉センター内老人福祉館
 - 対象 60歳以上の人
 - 講師 小沢登米子先生
 - 会費 月額700円
 - 申し込み 市福祉センター(☎22-7121)へ

初心者スキー教室

- 日時 2月26日(日)午前5時出発(午前4時50分に山口南総合センター集合)
- 場所 八幡高原191スキー場
- 参加料 8,000円
- 募集人員 45人(先着順)
- 申し込み 2月9日までに直接山口南総合センター受け付け窓口へ(電話での受け付けは行いません)
- ◆レンタルスキーを希望する人は申し込みの時に靴のサイズを申し出てください。

山口市ウォークラリー大会

- ウォークラリーは簡単な地図を持ってコースをまわり、問題を解いていくゲームです。
- 今回は山口県体育館前をスタート・ゴールとして、高田公園、中原中也記念館、井上馨遭難の地などをまわるコースです。
- 日時 2月26日(日)午前9時受付開始・10時スタート
 - 集合場所 山口県体育館前駐車場
 - 参加費 1人300円
 - 申し込み 3～5人程度でチームをつくり、はがきで宮原健太郎(上宇野令986-3/☎25-5961)へ
 - 申し込み締切 2月20日

市臨時職員(保母)の登録募集

- 市では、保母の臨時職員を希望される人に前もって登録していただき、欠員などの場合に必要に応じて雇用しています。
- 資格 保母資格のある人
 - 申し込み 履歴書に自筆で記入し写真をはり、押印して市児童家庭課(☎22-4111内線2841)へ

養蜂講習会

- 日時 2月27日(月)午前10時
- 場所 丸山公民館(仁保中郷)
- 講師 県畜産試験場 藤井技師(県養蜂農協副組合長)
- 参加費 1,500円(昼食・テキスト代)
- 申し込み 2月20日までに岩瀬悦治(☎22-8156)へ

市民インディアカ大会

- 日時 2月26日(日)・受付午前9時45分から・開会式午前10時から
- 場所 山口県体育館
- 参加資格 市内に居住、在勤の人
- 競技種目 男子の部・女子Aの部・女子Bの部(初心者)
- 参加料 1チームにつき1,000円
- 申し込み 申込用紙で2月20日までに市インディアカ協会事務局(市農政課 棟久 ☎22-4111内線2523)へ
- 問い合わせ 同事務局・市体育課(☎22-4111内線3341・3342)へ

冬季市民ハンドボール大会

- 日時 2月12日(日)午前9時から
- 場所 県スポーツ文化センター
- 参加資格 市内在住または職場・学校が市内にある人
- 競技種別 中学校男女・一般男女(トーナメント・15分ハーフ)
- 申し込み 2月9日までに市ハンドボール協会事務局 山崎慎二(☎24-1318)へ

「公共下水道」

受益者負担金制度等の説明会

山口市では現在約九千六百世帯、三万四千人の人が公共下水道を利用し、快適な生活を送っておられます。

この度、平成七年度に公共下水道に接続できるようになる区域の方を対象に説明会を開催しますので、該当する方はお集まりください。

説明会では、自分の宅地内へ設置していただく排水設備の工事および助成金制度、下水道使用料、公共下水道の恩恵が一部の区域に限られるため負担の公平をはかる負担金制度などについて説明します。

◆時間 午後七時から
◆くわしくは下水道管理課(☎22-4111内線2711)へお問い合わせください。

期日	町内会名	場所
2月6日(月)	御堀・宮島町	水道局
	龍王	山口建設
2月7日(火)	上古熊	上古熊公民館
	西朝倉 朝倉中央通	福寿園
2月8日(水)	上湯田上・下 中矢原 下矢原 下東	山口文化会館
	東朝倉	福寿園
2月9日(木)	中矢原 下矢原 下湯田	旭幼稚園
	岡小路 間 間住宅 大塚沖	平川公民館

■対象区域は、町内会長を通じて回覧で連絡しています。

編集後記

▽最近、他地域からのU・J・イターンで市内に定住される方が少しずつ増えてきているようです。中には、本号で紹介しています鈴木さんのように、脱サラで新規就農される方もいらっしやいます。こうした方達が、地域社会の中で充分活躍できるように暖かく迎えたいものです。

▽一月十七日未明におきた兵庫東南部地震は、戦後最悪の大震災となりました。市内でも多くの皆さんによる救援活動が行われており、一日も早い復興を願ってやみません。

健康コーナー

1歳6か月児の健康診査

- 期日・対象地区
2月23日(木) 湯田・吉敷・大歳・平川
- 2月24日(金) 白石・大殿・大内・宮野・仁保・小鯖
- 受付時間 午後1時～2時
- 場所 市保健センター(☎21-2666)
- 対象 平成5年8月生まれの幼児
- 料金 無料(母子健康手帳と事前に送付した健診票を持参してください)

3歳児の健康診査

- 期日・対象地区
2月15日(水) 湯田・吉敷・平川・大歳
- 2月22日(水) 大殿・仁保・小鯖・大内・宮野・白石
- 受付時間 午後1時～2時
- 場所 山口環境保健所(☎22-5111)
- 対象 平成4年2月生まれの幼児と過去未受診者
- 料金 無料(母子健康手帳と事前に送付した健診票・アンケートを持参してください)
- ◆当日検尿がありますので取りにくい方は取ってきてください。

健康講座

「骨粗しょう症について」

- 日時 2月16日(木) 午後1時30分～3時30分
- 場所 平川公民館
- 講師 奥山暁先生
- 受講料 無料
- 申し込み 2月14日(火) までに市保健センター(☎21-2666)へ

催し物とお知らせ

動物愛護講演会

「動物を一人前に育てるには」

- 日時 2月16日(木) 午後1時30分～3時30分
- 場所 小郡町ふれあいセンター(小郡町下郷1440-1/☎08397-3-0003)
- 講師 東京都恩賜上野動物公園園長 増井光子先生
- 参加料 無料

2月の第3土曜・日曜日に年金相談を行います

市保険年金課では、ふだん忙しくて窓口へこられない人のため、2月18日(土)・19日(日)に国民年金に関する相談を受け付けます。

日ごろから国民年金に疑問をお持ちの人、国民年金保険料の納め忘れがある人は、ぜひこの機会をご利用ください。

- 日時
2月18日(土) 午前10時～午後4時
2月19日(日) 午前10時～午後4時
- 場所 市保険年金課(1階)
- 問い合わせ 市保険年金課(☎22-4111内線2835～2837)

老人憩の家休館日のお知らせ

老人憩の家は補修工事のため、次の期間休館します。

- 寿泉荘 2月21日(火)～26日(日)
- 嘉泉荘 2月14日(火)

特別労働相談の日

県では労働問題でお悩みの方に専門の弁護士がお答えする「特別労働相談の日」を実施しています。できるだけ事前に相談内容をお知らせください。

- 日時 2月16日(木) 午後1時30分～3時30分
- 場所 山口総合庁舎1階福祉相談室
- 特別労働相談員 作良昭夫・弁護士
- 申し込み・問い合わせ 県商工労働部労政課(☎33-3220)へ

県央部中核都市シンポジウム

- 日時 2月7日(火) 午後1時30分～午後5時
- 場所 デザインプラザHOFU(防府市)
- 内容 講演「地方都市のあり方」・パネルディスカッション
- 講師 星野進保・総合研究開発機構理事長・元経済企画庁事務次官
- パネラー 山口市長・防府市長・小郡町長・秋穂町長・山口県出納長
- コーディネーター 小谷典子・山口大学教授
- 問い合わせ 市企画調整課(☎22-4111内線2133)へ

水道管の冬支度はお済みですか

寒さが厳しくなって夜明けなどに氷点下になると、水道管や蛇口の中が凍り、器具が破損したりひび割れたりします。むきだしになった水道管や蛇口には、発泡スチロールの保温カバーをしましょう。

漏水などにより計算された水量については使用者の負担となりますので、維持管理にはくれぐれも気を付けてください。

◆凍ったときに急に熱湯をかけると、破損したり、蛇口を痛めることがあります。

◆破損したときは元栓(止水栓・内バルブ)を締めて、市水道局(☎22-0004)または市水道局指定業者にご連絡ください。

確定申告は正しくお早めに

所得税の確定申告は2月16日から3月15日までです。

期限間近になると税務署は大変込み合います。事業を営んでいる人、サラリーマンで確定申告をしなければならない人は、所得金額や税額を正しく計算して、早めに申告をすませましょう

◆源泉徴収された所得税の還付の申告は1月から受け付けが始まっています。

◆消費税の確定申告は3月31日までです。

都市計画道路・ごみ処理場の計画を縦覧

市都市政策課で、白石小鯖線の計画変更と、ごみ処理場の計画の縦覧を行っています。

- 期間
・白石小鯖線 2月3日(金)から2週間
- ・ごみ処理場 2月6日(月)から2週間

潮汐表をおわけします

山口測候所では、日本気象協会下関支部発行の「平成7年山口県潮汐表」を実費でおわけします。

代金は、「瀬戸内側、関門港付近」が一部330円・送料90円、「萩地方」が一部155円・送料80円です。

◆希望者は山口測候所(周布町2-1/☎22-5207)へ申し込んでください。

2月の休日当番医	外科系	内科系	外科系	内科系
5	佐々木外科病院 山口23-8811	田原小児科 山口22-3207	共立病院 宇部65-2200	池田医院 小郡2-1002
11	小田整形外科 山口24-8972	縄田医院 山口22-0149	嘉村外科 小郡2-2513	林病院 小郡2-0411
12	柴田病院 山口27-2800	牧野医院 山口22-0885	相川医院 山口86-2177	田中内科 小郡2-2325
19	林外科 山口22-0139	本永内科 山口25-7001	村田外科 小郡2-7100	岡医院 小郡3-4477
26	奥山整形外科 山口23-0022	山県医院 山口22-0206	小川整形外科 小郡2-2887	柳沢医院 小郡3-3121
	診療時間：午前8時30分～午後5時30分		診療時間：午前9時～午後6時	

■休日夜間急病診療所(糸米二丁目6-6 ☎25-2266) <内科・小児科> 毎日午後7時～10時 <外科> 土曜・日曜・祝日、年末年始、8月15日午後7時～10時 <歯科> 日曜・祝日、年末年始、8月14日～16日午前9時～午後3時 ■休日当番医テレホンサービス ☎23-5000

吉南医師会 土曜夜間在宅当番医 診療時間19時～22時	2月4日	2月18日	2月25日
内科系	池田医院	小郡2-1002	田中内科
外科系	吉武医院	秋穂2330	相川医院
			小郡2-2325
			田村内科
			共立病院
			山口89-4749
			宇部65-2200